



## 2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月7日

上場会社名 中野冷機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6411 URL <https://www.nakano-reiki.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山木 功  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門長 (氏名) 小野 浩一 (TEL) 03 - 3455 - 1311  
 定時株主総会開催予定日 2025年3月26日 配当支払開始予定日 2025年3月27日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期の連結業績 (2024年1月1日～2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	33,861	2.6	2,717	11.6	2,832	11.7	2,153	13.1
2023年12月期	32,990	19.8	2,434	167.7	2,535	150.6	1,904	153.8

(注) 包括利益 2024年12月期 2,327百万円(14.2%) 2023年12月期 2,038百万円(129.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	430.29	—	8.4	7.8	8.0
2023年12月期	380.66	—	7.7	7.4	7.4

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 一百万円 2023年12月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	36,871	27,245	69.9	5,142.00
2023年12月期	35,359	26,777	71.5	5,056.98

(参考) 自己資本 2024年12月期 25,758百万円 2023年12月期 25,275百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	4,139	△572	△1,904	10,178
2023年12月期	2,219	191	△890	8,346

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	0.00	—	381.00	381.00	1,930	100.1	7.7
2024年12月期	—	0.00	—	216.00	216.00	1,094	50.2	4.2
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	207.00	207.00		50.0	

## 3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	36,800	8.7	2,952	8.6	3,037	7.2	2,072	△3.8	413.62

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(注) 詳細は、添付資料P.14「(5) 連結財務諸表に関する注記事項(当連結会計年度における重要な子会社の異動)をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年12月期	5,068,000株	2023年12月期	5,068,000株
2024年12月期	58,526株	2023年12月期	69,926株
2024年12月期	5,005,359株	2023年12月期	5,003,385株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	31,476	1.7	2,802	9.5	2,880	10.4	2,201	14.8
2023年12月期	30,939	21.1	2,558	149.8	2,609	135.6	1,917	142.8
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年12月期	439.80		—					
2023年12月期	383.28		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年12月期	32,168		23,594		73.3	4,709.91		
2023年12月期	30,630		23,203		75.8	4,642.51		

(参考) 自己資本 2024年12月期 23,594百万円 2023年12月期 23,203百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

・当社は、機関投資家向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(重要な会計上の見積り) .....	14
(会計方針の変更) .....	14
(表示方法の変更) .....	15
(のれんの償却方法及び償却期間) .....	15
(会計上の見積りの変更) .....	15
(企業結合等関係) .....	15
(セグメント情報等) .....	15
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2024年1月1日～2024年12月31日)におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進んでいることに加え、雇用と所得環境が改善していることで景気は緩やかな回復傾向が続いております。一方で、物価やサービス料金の高騰が継続しており、地政学リスクの長期化や為替相場の変動に伴う日本経済への影響なども懸念されており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客である食品流通業界におきましては、インバウンド消費の回復や賃上げ浸透による一部消費の回復が進む一方、物価上昇に伴う個人消費の抑制も顕在化しております。また、人件費や物流費の高騰に伴うコスト増加に加え、ネット販売を含めた他業態との競争も継続しており、厳しい経営環境が継続しております。

このような中、当社は新たに2026年度を最終年度とする「中期経営計画N-ExT 2026」をスタートさせ、「豊かな食生活を世界へ -そして未来へ-」を長期ビジョンに見据え、「冷やす」技術をもとに最良の製品・サービスを生み出し、顧客と共に新しい課題に取り組むことで社会に貢献することを行動基準として本計画を実行しております。

当連結会計年度の当社グループの業績は、小売り店向けの売上については、店舗改装や環境対策などによる改装投資が増加し、昨年の実績を上回りましたが、物流センター等の倉庫物件向け売上については、物件の一部後ろ倒しなどの影響により昨年の実績を下回りました。メンテナンス売上については、提案型のメンテナンス売上が堅調を維持し、昨年の実績を上回りました。

中国における売上については、昨年来の不動産不況や消費者・企業マインドの弱さを背景に商業施設や小売り店への投資抑制が継続しているため、売上が伸び悩んでおります。

ベトナムにおける売上については、昨年にベトナム現地法人を子会社化して以降、順調に売上を伸ばしております。

利益については、日本国内は原材料価格や光熱費の高騰が継続していることに加え、賃上げ等による人件費の増加によりコスト増加の状況となりましたが、改装需要の増加、コスト抑制活動の推進、生産性の改善などにより増益となりました。中国においては、小売り店の投資抑制が継続している影響などにより、昨年に引き続き営業損失となりましたが、ベトナムにおいては、順調に売上を伸ばしたことにより、わずかながらも利益を計上することができました。

その結果、売上高は338億61百万円(前年同期比8億70百万円、2.6%増)、経常利益は28億32百万円(前年同期比2億97百万円、11.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は21億53百万円(前年同期比2億49百万円、13.1%増)となりました。

「中期経営計画N-ExT 2026」に基づく事業分野別売上は次のとおりであります。

単位：百万円(百万円未満切捨て)

事業区分	2023年売上高	構成比 (%)	2024年売上高	構成比 (%)	対前年同期比 (%)
ショーケース・倉庫事業	25,945	78.7	26,197	77.4	1.0
メンテナンス事業	5,358	16.2	5,727	16.9	6.9
海外事業	1,686	5.1	1,936	5.7	14.8
合計	32,990	100.0	33,861	100.0	2.6

「ショーケース・倉庫事業」は、物流センター等の倉庫事業については、昨年の実績を下回りました。ショーケース事業売上においては小売り店の店舗改装投資が継続したこと、価格改定による効果などにより昨年の実績を上回りました。その結果、前年同期比1.0%増となりました。

「メンテナンス事業」は、継続的に提案メンテナンス等を実施しており、需要を掘り起こした結果、前年同期比6.9%増となりました。

「海外事業」は、中国においては、昨年来の不動産不況や消費者・企業マインドの弱さを背景に商業施設や小売り店への投資抑制が継続しているため、売上が伸び悩んでおりますが、ベトナムにおいては順調に売上を伸ばし、海外事業全体では前年同期比14.8%増となりました。

なお、当社グループの事業は食品店舗向けの冷凍・冷蔵ショーケース等の製造・販売並びにこれらの付随業務からなる単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりませんが、所在地別の業績の概況は次のとおりであります。

<日本>

国内の売上高は、小売り店向けの売上については、店舗改装や環境対策などによる改装投資が増加し、昨年の実績を上回りましたが、物流センター等の倉庫物件向け売上については、物件の一部後ろ倒しなどが影響し昨年の実績を下回りました。メンテナンス売上については、提案型のメンテナンスと空調のメンテナンス売上が伸び、昨年の実績を上回りました。

その結果、319億24百万円(前年同期比6億20百万円、2.0%増)となり、営業利益は29億77百万円(前年同期比2億64百万円、9.8%増)となりました。

<中国>

中国の売上高は、昨年来の不動産不況や消費者・企業マインドの弱さを背景に商業施設や小売り店への投資抑制が継続しているため、売上が伸び悩んでおります。

その結果、売上高は16億44百万円(前年同期比12百万円、0.8%減)となり、営業損失は2億66百万円(前年同期は2億71百万円の営業損失)となりました。

<ベトナム>

ベトナムの売上高は、順調に売上が推移し、2億91百万円(前年10~12月は28百万円)となり、営業利益は6百万円(前年同期は5百万円の営業損失)計上することができました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は368億71百万円(前連結会計年度末は353億59百万円)となりました。流動資産は275億98百万円(前連結会計年度末は270億25百万円)となり、固定資産は92億72百万円(前連結会計年度末は83億34百万円)となりました。流動資産が増加した主な要因は、これは主に現金及び預金が前連結会計年度末と比較して14億86百万円増加したことに対して、受取手形、売掛金及び契約資産が3億65百万円減少、原材料及び貯蔵品が3億92百万円減少したことなどによります。固定資産が増加した主な要因は、これは主に長期預金(投資その他の資産「その他」)が10億円増加したことに対して、ソフトウェア仮勘定(無形固定資産「その他」)が2億13百万円増加したことなどによります。

(負債)

当連結会計年度末の負債は96億26百万円(前連結会計年度末は85億82百万円)となりました。流動負債は63億56百万円(前連結会計年度末は51億70百万円)となり、固定負債は、32億69百万円(前連結会計年度末は34億12百万円)となりました。流動負債が増加した主な要因は、これは主に支払手形及び買掛金が15億73百万円増加したことに対して、契約負債が3億90百万円減少したことなどによります。固定負債が減少した要因は、これは主に退職給付に係る負債が1億39百万円、役員退職慰勞未払金が57百万円減少したことなどによります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は272億45百万円(前連結会計年度末は267億77百万円)となりました。これは主に利益剰余金が2億23百万円増加、為替換算調整勘定が1億40百万円増加したことなどによります。

この結果、自己資本比率は、69.9%(前連結会計年度末は71.5%)となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末と比較して18億32百万円増加し、101億78百万円となりました。その内容の主なものは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動による資金は、41億39百万円の増加(前年同期は22億19百万円の増加)となりました。この主な要因は、税金等調整前当期純利益31億75百万円、減価償却費 3 億97百万円及び仕入債務の増加が15億10百万円あったのに対し、法人税等の支払額が11億10百万円あったことなどによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動による資金は、5 億72百万円の減少(前年同期は1 億91百万円の増加)となりました。この主な要因は、長期預金預け入れによる支出が10億円あったことに対し、投資有価証券の売却による収入が合計4 億41百万円あったことなどによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動による資金は、19億4 百万円の減少(前年同期は8 億90百万円の減少)となりました。この主な要因は、配当金の支払が19億26百万円あったことなどによります。

なお、当社企業集団のキャッシュ・フロー指標のトレンドは次のとおりであります。

	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率 (%)	73.0	71.5	69.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	92.0	92.9	80.6

\* 自己資本比率 : 自己資本／総資産  
時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務諸表により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

## (4) 今後の見通し

今後のわが国経済の見通しは、物価やサービス料金の高騰が継続しており、地政学リスクの複雑化に伴う海外経済の停滞や為替相場の変動に伴う日本経済への影響なども懸念されており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社におきましては、2026年度を最終年度とする3ヵ年計画「中期経営計画*N-ExT 2026*」を策定し、本年度がスタートの年になります。

新たなビジョンのもと、前経営計画の課題を引継ぎつつ、重点課題への取り組みを通じて更なる企業価値向上と将来の持続的な成長に向けた強固な事業基盤の構築を目指します。

2025年12月期の連結業績予想を、売上高368億円、営業利益29億52百万円、経常利益30億37百万円、親会社株主に帰属する当期純利益20億72百万円としております。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、連結配当性向について年間50%以上を目標として掲げたうえで、連結業績、将来の業績見通し、事業計画に基づく投資余力・資金需要、内部留保の適切な水準などを総合的に勘案しつつ、配当金額を算出することを当社の株主に対する利益還元の基本方針としております。

以上の方針に基づき、当期の配当につきましては、2024年8月9日に公表しました期末配当予想より4円引き上げ、216円といたします。詳細につきましては、本日公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

次期配当につきましては、上記「(4) 今後の見通し」に記載の連結業績予想から期末配当207円を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(I F R S)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,106,514	18,592,772
受取手形、売掛金及び契約資産	5,312,942	4,947,581
電子記録債権	547,951	580,581
商品及び製品	1,347,654	1,283,353
仕掛品	571,253	494,953
原材料及び貯蔵品	1,855,286	1,462,795
その他	284,342	237,607
貸倒引当金	△695	△1,063
流動資産合計	27,025,249	27,598,581
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,563,428	5,726,538
減価償却累計額	△4,363,398	△4,573,119
建物及び構築物（純額）	1,200,030	1,153,419
機械装置及び運搬具	4,497,256	4,617,215
減価償却累計額	△3,631,998	△3,901,075
機械装置及び運搬具（純額）	865,257	716,139
土地	1,131,921	1,131,921
建設仮勘定	2,009	24,822
その他	952,786	1,019,082
減価償却累計額	△852,835	△891,529
その他（純額）	99,951	127,553
有形固定資産合計	3,299,170	3,153,857
無形固定資産		
のれん	23,254	18,352
土地使用権	220,392	226,872
その他	589,848	767,449
無形固定資産合計	833,495	1,012,674
投資その他の資産		
投資有価証券	3,314,485	3,321,450
繰延税金資産	671,588	579,288
その他	313,587	1,314,046
貸倒引当金	△97,847	△108,465
投資その他の資産合計	4,201,814	5,106,320
固定資産合計	8,334,480	9,272,851
資産合計	35,359,730	36,871,433

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,024,957	3,598,933
契約負債	567,605	176,664
短期借入金	250,000	250,000
未払費用	682,718	716,250
未払法人税等	696,308	683,561
未払消費税等	298,947	357,166
賞与引当金	88,647	79,019
製品保証引当金	52,187	55,350
工事損失引当金	142,110	114,293
その他	366,582	325,049
流動負債合計	5,170,064	6,356,287
固定負債		
繰延税金負債	2,084	2,195
役員退職慰労未払金	87,526	30,000
役員株式給付引当金	320,566	341,098
退職給付に係る負債	2,486,742	2,346,801
資産除去債務	26,177	26,182
その他	489,510	523,448
固定負債合計	3,412,608	3,269,727
負債合計	8,582,673	9,626,015
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	822,650	822,650
資本剰余金	522,058	522,058
利益剰余金	22,875,612	23,098,644
自己株式	△436,014	△364,787
株主資本合計	23,784,306	24,078,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	863,023	911,702
為替換算調整勘定	627,850	768,470
その他の包括利益累計額合計	1,490,873	1,680,173
非支配株主持分	1,501,876	1,486,679
純資産合計	26,777,057	27,245,418
負債純資産合計	35,359,730	36,871,433

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	32,990,460	33,861,170
売上原価	27,938,542	28,378,531
売上総利益	5,051,917	5,482,638
販売費及び一般管理費	2,617,155	2,765,396
営業利益	2,434,762	2,717,242
営業外収益		
受取利息	43,770	34,567
受取配当金	43,304	56,609
保険配当金	8,472	8,368
為替差益	—	1,730
受取地代家賃	2,365	2,051
受取補償金	—	2,458
その他	14,716	17,768
営業外収益合計	112,629	123,554
営業外費用		
支払利息	6,871	8,353
為替差損	5,100	—
その他	95	—
営業外費用合計	12,067	8,353
経常利益	2,535,324	2,832,442
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	6,500	—
固定資産売却益	—	348
投資有価証券売却益	93,042	366,017
特別利益合計	99,542	366,365
特別損失		
固定資産売却損	3	20
固定資産除却損	3,097	21,146
投資有価証券評価損	15,076	—
会員権解約損	—	2,476
特別損失合計	18,176	23,643
税金等調整前当期純利益	2,616,690	3,175,165
法人税、住民税及び事業税	774,814	1,034,045
法人税等調整額	39,711	132,161
法人税等合計	814,525	1,166,206
当期純利益	1,802,164	2,008,959
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△102,414	△144,779
親会社株主に帰属する当期純利益	1,904,578	2,153,739

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	1,802,164	2,008,959
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	98,358	48,678
為替換算調整勘定	137,494	270,203
その他の包括利益合計	235,852	318,882
包括利益	2,038,016	2,327,841
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,074,598	2,343,038
非支配株主に係る包括利益	△36,581	△15,197

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	822,650	522,058	21,731,171	△307,451	22,768,429
当期変動額					
剰余金の配当			△760,138		△760,138
役員株式報酬				—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,904,578		1,904,578
自己株式の取得				△128,562	△128,562
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,144,440	△128,562	1,015,877
当期末残高	822,650	522,058	22,875,612	△436,014	23,784,306

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	764,665	556,188	1,320,853	1,538,458	25,627,741
当期変動額					
剰余金の配当					△760,138
役員株式報酬					—
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,904,578
自己株式の取得					△128,562
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	98,358	71,662	170,020	△36,581	133,438
当期変動額合計	98,358	71,662	170,020	△36,581	1,149,315
当期末残高	863,023	627,850	1,490,873	1,501,876	26,777,057

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	822,650	522,058	22,875,612	△436,014	23,784,306
当期変動額					
剰余金の配当			△1,930,707		△1,930,707
役員株式報酬				49,358	49,358
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,153,739		2,153,739
自己株式の取得					—
自己株式の処分				21,867	21,867
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	223,031	71,226	294,258
当期末残高	822,650	522,058	23,098,644	△364,787	24,078,565

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	863,023	627,850	1,490,873	1,501,876	26,777,057
当期変動額					
剰余金の配当					△1,930,707
役員株式報酬					49,358
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,153,739
自己株式の取得					—
自己株式の処分					21,867
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	48,678	140,620	189,299	△15,197	174,102
当期変動額合計	48,678	140,620	189,299	△15,197	468,360
当期末残高	911,702	768,470	1,680,173	1,486,679	27,245,418

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,616,690	3,175,165
減価償却費	419,628	397,045
のれん償却額	1,255	4,651
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	74,024	2,532
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,288	△9,628
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△4,487	2,535
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	132,718	91,832
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△10,440	△139,940
役員退職慰労金の支払額	—	△76,794
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△194,778	△27,817
受取利息及び受取配当金	△87,075	△91,176
支払利息	6,871	8,353
投資有価証券評価損益 (△は益)	15,076	—
固定資産売却損益 (△は益)	3	△328
固定資産除却損	3,097	21,146
会員権解約損	—	2,476
投資有価証券売却損益 (△は益)	△93,042	△366,017
売上債権の増減額 (△は増加)	△880,518	399,320
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△313,935	579,614
その他の資産の増減額 (△は増加)	△5,982	53,716
仕入債務の増減額 (△は減少)	123,987	1,510,101
契約負債の増減額 (△は減少)	66,246	△397,881
その他の負債の増減額 (△は減少)	134,132	△53,740
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	△6,500	—
その他	140,302	97,001
小計	2,146,563	5,182,170
利息及び配当金の受取額	157,252	77,968
利息の支払額	△6,623	△9,710
法人税等の支払額	△140,235	△1,110,762
法人税等の還付額	62,604	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,219,562	4,139,665

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△157,680	△167,952
有形固定資産の売却による収入	10	774
固定資産の除却による支出	△2,100	—
無形固定資産の取得による支出	△112,637	△198,527
定期預金の増減額 (△は増加)	297,449	351,129
長期預金の預入による支出	—	△1,000,000
投資有価証券の取得による支出	△13,062	△11,182
貸付けによる支出	△56,732	—
貸付金の回収による収入	13,654	13,764
投資有価証券の売却及び償還による収入	169,168	441,526
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△23,893	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	68,108	—
差入保証金増減額 (△は減少)	△4,821	△1,827
ゴルフ会員権の売却による収入	14,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	191,464	△572,294
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△128,562	—
自己株式の売却による収入	—	21,867
配当金の支払額	△762,012	△1,926,214
財務活動によるキャッシュ・フロー	△890,575	△1,904,346
現金及び現金同等物に係る換算差額	51,344	169,220
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,571,795	1,832,244
現金及び現金同等物の期首残高	6,774,916	8,346,711
現金及び現金同等物の期末残高	8,346,711	10,178,956

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計上の見積り)

## 1. 工事請負契約におけるインプット法による売上高

## (1) 当連結会計年度の連結財務諸表に計上した金額

(千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
工事請負契約における インプット法による売上高	4,974,984	4,296,666

## (2) 識別した項目に係る重要な会計上の見積りの内容に関する情報

ショーケースや冷凍機等の設置工事業、物流センター等の冷凍・冷蔵設備設置工事業に係る工事請負契約は、顧客との合意により定められた仕様等に基づき、設備工事を完成させ、引渡しを行う義務を負っており、当該履行義務は、一定の期間にわたり充足される取引であるため、進捗度を合理的に測定できる場合に限り、履行義務の充足につれて進捗度を測定して収益を認識しております。なお、履行義務の充足に係る進捗度の見積りの方法は、工事原価総額に対する発生原価の割合によるインプット法を採用しております。

工事原価総額は、契約ごとに当該工事請負契約の契約内容に基づいて算定しております。工事請負契約は、顧客からの契約仕様の変更要求や当初見積りに対する原価の増加や当初想定していない事象の発生による原価の変動など、工事の進行途中の環境の変化によって工事原価総額が変動することがあります。その工事原価総額の変動により、収益認識時期が変わる可能性があります。

## 2. 工事損失引当金

## (1) 当連結会計年度の連結財務諸表に計上した金額

(千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
工事損失引当金	142,110	114,293

## (2) 識別した項目に係る重要な会計上の見積りの内容に関する情報

当社グループは受注物件の損失発生に備えるため、手持物件のうち将来損失発生が見込まれ、かつ金額を合理的に見積ることができる物件について、その損失見込み額を工事損失引当金として計上しております。工事損失引当金は見積り特有の不確実性があるため、工事竣工までの仕様変更や原材料価格の高騰などのため見積りの前提が変わり、不採算工事が発生した場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

該当事項はありません。

(のれんの償却方法及び償却期間)

5年間の定額法により償却しております。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自2023年1月1日 至2023年12月31日)及び当連結会計年度(自2024年1月1日 至2024年12月31日)

当社グループの事業は食品店舗向けの冷凍・冷蔵ショーケース等の製造、販売並びにこれらの付随業務からなる単一セグメントのため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自2023年1月1日 至2023年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ショーケース	冷凍機	工事・その他	合計
外部顧客への売上高	12,686,779	2,902,444	17,401,235	32,990,460

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	ベトナム	合計
2,901,273	396,493	1,403	3,299,170

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
(株)セブン-イレブン・ジャパン	9,112,453	ショーケース・冷凍機・工事・その他

当連結会計年度(自2024年1月1日 至2024年12月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	ショーケース	冷凍機	工事・その他	合計
外部顧客への売上高	13,253,859	2,942,985	17,664,325	33,861,170

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	中国	ベトナム	合計
2,671,344	481,257	1,255	3,153,857

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
(株)セブン-イレブン・ジャパン	8,789,138	ショーケース・冷凍機・工事・その他

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自2023年1月1日 至2023年12月31日)及び当連結会計年度(自2024年1月1日 至2024年12月31日)単一セグメントのため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自2023年1月1日 至2023年12月31日)及び当連結会計年度(自2024年1月1日 至2024年12月31日)単一セグメントのため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自2023年1月1日 至2023年12月31日)及び当連結会計年度(自2024年1月1日 至2024年12月31日)該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)		当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	
1株当たり純資産額	5,056円98銭	1株当たり純資産額	5,142円00銭
1株当たり当期純利益金額	380円66銭	1株当たり当期純利益金額	430円29銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。
- 1株当たり当期純利益金額の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度64,138株、当連結会計年度62,115株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度69,400株、当連結会計年度58,000株であります。
3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,904,578	2,153,739
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,904,578	2,153,739
期中平均株式数(株)	5,003,385	5,005,359

(重要な後発事象)

該当事項はありません。